

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	14203
----------	-------

1. 開設大学	広島工業大学 工学部	開講場所 (キャンパス・施設)	本学
2. 科目名	防災とまちづくり～土砂災害の対策を現地で考えよう～		
	学問分野	番 号	名 称
3. 担当教員	伊藤 雅、大東 延幸 (工学部 環境土木工学科)		
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	平成 30 年 8 月 3 日 (金) 10 時 00 分 ～ 15 時 00 分 (50 分 × 4 回)		
個別開講日	1 回目 8/3	2 回目 /	3 回目 /
	4 回目 /	5 回目 /	6 回目 /
	7 回目 /	8 回目 /	9 回目 /
	10 回目 /	11 回目 /	12 回目 /
5. 募集定員	20 人		
6. 科目内容・ 授業計画	<p>【内容】 2014 年に広島豪雨災害が発生したが、広島県は土砂災害危険箇所が最も多く存在する地域である。広島工業大学近くでも 1999 年に土砂災害が発生し被害が出ている。本講座では、土砂災害警戒区域の現地フィールドワークを通じて、土砂災害の危険性を理解するとともに、どのような対策をとれば安全・安心なまちづくりが実現できるかを考える。</p> <p>【授業計画】 午前 (10:00～12:00) 1) ガイダンス 2) 現地フィールドワーク (砂防堰堤見学)</p> <p>午後 (13:00～15:00) 3) 土砂災害対策の考え方 (講義) 4) 土砂災害対策の提案・発表 (グループワーク)</p>		
7. 受講料	無料		
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし		
9. 開講条件※1 ない	① 最少開講人数 (人) 定員超過の不許可は選考により決定 ② 不許可・不開講通知日 (7月13日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月14日(土)以降の開講科目は6月末まで)		
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと 持参物：筆記用具、屋外見学のための暑さ対策用具 受講希望者が1名でもいれば開講する		
11. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。		

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。